

本日のプログラム

2023年4月19日(水)
通算第3037回例会
本年度第27回
瀬戸商工会議所
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「日も風も星も」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・幹事報告 次年度幹事報告
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・次年度クラブフォーラム



第3035回例会 会長 牧オサム君 挨拶

皆さんこんにちは。本日は瀬戸ロータリークラブ第3035回、本年度25回目の例会です。ゲストビジターはありません。

いよいよ4月に入りました。桜も満開を過ぎ散り際となり、本年度のロータリーも残りの3ヶ月の最終期間に入ってきました。本日の卓話もそうですが、次年度に向けた準備が着々と始まっている時期となりました。

昨年度の今頃を振り返りますと、コロナはすぐに収まるだろうと予定して年間計画を立てておりましたが、事業開始と同時に第7波に見舞われ、通常の例会を開くことができなく、また秋には第8波ということで、大変苦しい活動を余儀なくさせられました。しかし昨今ではコロナの勢いも以前よりおさまっている感もあり、経済、生活共に元に戻りつつあるように感じられます。次年度、青山稔年度は思いっきりこの3年間出来なかったことをやってほしいものです。後ほど卓話にて彼らしい計画が発表されると期待しています。

さて周りを見渡してみますと、新学期の新入生の姿も見られ、また新しき、瀬戸の舵取りを託す方々を選ぶ統一地方選挙もまもなく実施され、いよいよ普通の生活が戻ってきたと感じます。

そして我が藤井聡太6冠におかれましては、いよいよ念願の名人戦の戦いがまさに今日から開催されています。小学校4年の時ラジオサンキューで語った「名人を超えたいです」の言葉通り、いよいよ夢へ向かっての第

一步が始まりました。この名人を獲得し、秋に王座を獲得すれば全8冠(棋聖、王位、叡王、竜王、王将、棋王)制覇+一般棋戦4冠(NHK杯、アサヒ杯、銀河戦、JT杯)の12冠のグランドスラム達成となるのです。凄すぎて言葉もありません。みんなで一緒に応援していきたいと思います。

そして尾張旭には、先のWBC世界野球で活躍した最年少のピッチャー、ドラゴンズの高橋宏斗選手もおり、彼も藤井聡太君と同じ20歳という事で、地元出身の若い人が日本中で大活躍しているのを見ると、嬉しく頼もしい限りであります。親父またはおじいさんの気持ちで見守っていききたいと思います。

さてロータリー4月は「環境月間」であります。この環境月間は昨年からの重点分野に新設されたものです。地球温暖化や、生物多様性の損失などの地球環境問題をはじめ、途上国にある大気汚染、水質汚染、廃棄物などの問題、さらには、将来を担う子供たちのかけがえのない未来を奪うことにもなりかねない問題を解決するために、一人一人できることから取り組んでいくという形で新設されました。

私たちが環境問題の解決に向けて、プラスチックゴミを少なくしたり、ゴミの分別するなど、身近にできることから活動していけたらと思います。

前々回例会 記録

- ・2023年4月5日第3035回例会
- ・場所 瀬戸商工会議所
- ・出席報告 52名 出席会員 40名
当日出席率 76.92%
- ・行事 なし
- ・本人誕生日
亀井 勝君 加藤 陽一君
小野 隆浩君 加藤 捷君
- ・ご夫人誕生日
加藤 令吉君 ご夫人順恵様
牧 オサム君 ご夫人弘子様
加藤 一夫君 ご夫人雅子様
鈴木 政成君 ご夫人章子様
- ・卓話 次年度会長 青山 稔君
「PETS 報告と次年度会長方針」

例会予定

4月26日(水)

休会

5月3日(水)

法定休日

5月10日(水)

地区 RYLA 委員長 田中靖達君

「RYLA セミナー報告」

ニコボックス報告(3035 回例会)

- ・次年度会長 青山稔君の卓話を楽しみにしています。会長 牧オサム、幹事 加藤克己
- ・卓話でお耳を汚します。宜しくお願い致します。青山稔
- ・何回目かの誕生日を祝って頂き感謝。亀井勝
- ・79才になります。加藤陽一
- ・誕生日をお祝いいただきありがとうございます。これからもよろしくお祝い致します。小野隆浩
- ・誕生日(79才)を祝って頂いて有り難うございます。加藤捷
- ・家内の誕生日を祝って頂き有難うございます。加藤令吉
- ・妻の誕生日をお祝い頂き有難うございます。昨日早めの誕生日会を家族

- 全員でやりました。いつまでも元気でおしてもらわんと困ります。牧オサム
- ・妻の誕生日を祝って頂きありがとうございます。加藤一夫
- ・妻の誕生日をお祝い頂き皆さんありがとうございます。鈴木政成
- ・卒寿展を開きます。お時間のお有りの方、お出掛けいただければ幸いです。亀井勝

次年度会長 青山稔君の卓話を楽しみにしています

青山貴彦、稲垣孝幸、井上博、江坂正光、大竹一義、刑部祐介、小野隆浩、梶野輝雄、勝谷哲次、加藤五津美、加藤一夫、カネ三加藤克己、加藤捷、加藤唐三郎、加藤真言、加藤光哉、加藤太伸、加藤陽一、加藤令吉、金谷康正、亀井勝、草野真吾、小林稔、近藤三博、澤田武憲、鈴木伸、鈴木紹陶武、鈴木政成、鈴木光彦、高橋信郎、戸田由久、平松啓、増岡錦也、松村晋也、水野和郎、山本英雄、柚木猛

次年度会長 青山 稔君 「PETS 報告と次年度会長方針」



PETS 報告

3月5日会長エレクト研修セミナー(PETS)を受けてきました。次年度 RI 会長はゴードン R. マッキナリーという歯科医師の方です。スコットランド サウス・クイーンズフェリー RC 所属。2023-24 年度 国際ロータリー RI のテーマは【CREATE HOPE in the WORLD】世界に希望を生み出そうです。ロータリーの最も優れた仕事のいくつかは、継続的な取り組みをサポートすることであり、ロータリーリーダー達が始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるように、継続が必要である。継続とは良いアイデアを前進させることである。と言われております。

また DEI(ディ・イー・アイ)という言葉がロータリーは使い始めています。

D は Diversity(ダイバーシティ)多様性

E は Equity(エクイティ)公平さ

I は Inclusion(インクルージョン)包括・一体性

つまり、この DEI を継続的に全面的にサポートしていく事で、ロータリーを、どこからであれ、最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンで、インクルーシブな組織にすることが必要であると言われております。

継続事業としては一つに【ポリオの根絶】であります。最近世界の主要都市でポリオの発生が報じられましたが、現在ポリオ根絶キャンペーンに寄付している会員は 12 人に1人、毎年寄付しているクラブも5分の 1 を下回っている現状である。これを是正し、【ポリオの根絶】成し遂げたいと考えております。

次に、平和にさらなる主眼を置く という事を掲げられています。ロシアが始めた残酷な戦争に対し今までのように人道支援を最優先にして、惜しみなく寄付し、仲間を一心にサポートしウクライナに支援をし続ける、と考えられています。

また、メンタルヘルスという観点から新型コロナウイルス流行の結果、多くの人々が傷つき、身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたり。分裂が広がり、つながる機会が失われたりしています。最も傷ついている世代が、教育や対人スキルを身につける機会を妨げられた子供や若者です。さらに悪いことに、彼女らが助けを求める事、特にメンタルヘルスの助けを求めることは弱さであると考えられています。

世界に平和をもたらす、紛争やコロナで影響を受けた人々を癒すこと、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためお互いに地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことが大切である、と言われております。

以上、ゴードンRマッキナリーRI会長 の思いをお話させて頂きました。

地区方針

国際ロータリー第 2760 地区

2023-24 年度 酒井法丈(のりたけ)ガバナー

『培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!』という地区方針を掲げられました。ロータリーは現在に至るまで、親睦と奉仕の絶妙なバランスの中で成り立ってきました。ステータスを重んじた自分たちの世界観を大切にしてきました。ロータリークラブの中核的価値観「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」は不変であります。しかし、その価値観に対するニーズが変わってきています。コロナで、人と人との関わりなどが制限され、それに代わる新しいテクノロジーが生まれ、新しいスタンダードとなり、身近なツールとなりました。確かに画期的な便利なことではあります、それがゆえに当たり前になっていた対面でのコミュニケーションがこれほど重要であったかを再認識しました。「多様性を認め、公平性を持って尊重され個々の能力が発揮できる環境」をサポートしたいと考えております。

次年度の酒井ガバナーの地区方針は

『培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!』です。

※クラブ運営

- ・例会の大切さを会員に伝え、充実した例会運営を目指そう。
- ・この3年間出席を求めない例会が続きましたが、その中でも参加率を上げる工夫が必要と考えます。
- ・積極的に多くの会員がかかわるプログラム等を吟味し、そして実施にあたっては、広く地域に知らしめる工夫をしましょう。
- ・年齢、経験、性別を区別しないクラブ運営に留意して下さい

※会員増強

- ・各クラブがコロナ前(3年前)の会員数に戻す工夫をしよう。
- ・新会員オリエンテーションを充実させ、ロータリーを理解させよう。
- ・インクルーシブなクラブになる事が、大会防止に繋がると認識しましょう。

※奉仕活動

- ・全クラブが地区補助金を有効に使い、地域にアピールしよう。
- ・地域の問題点の掘り起こすためにも、地域リーダーとの協力は欠かせません。

ロータリークラブを理解し、パートナーとなり得る団体を取り込もう。

- ・SDGsを意識して身近な事から活動しよう。

※ロータリーファミリー

- ・各学友を理解しよう。
- ・米山や青少年交換など、積極的に受け入れる土壌を作ろう。
- ・インターアクト・RYLA・ロータリーアクト等の活動を理解しよう。
- ・ロータリーアクトは、自立に向けた支援を継続し、提唱クラブの意識を変えよう。

※ポリオ撲滅

- ・ポリオ撲滅キャンペーンをクラブ単位で行う事を計画しよう。
- ・ポリオ撲滅キャンペーンとして10年間続けてきた地区行事「ワールドフード+ふれあいフェスタ」を継続します。
- ・「ロータリー・サンクス・フェスティバル」と名称を変更致します。
- ・ロータリーの企画と設営を旨とし、ポリオ撲滅と公共イメージ向上に努める。

※ロータリー賞への挑戦を

- ・ロータリー賞の達成は難しいものではありません。
- ・ガバナー特別賞
- ・My Rotary 登録クラブ会員の 60%以上。
- ・ポールハリスソサエティ会員がクラブ会員の 5%以上。
- ・クラブセントラルを利用すること。

※国際大会に参加しよう (シンガポール)

- ・開催日 2024 年 5 月 25 日～29 日
- ・ガバナーナイト 2024 年 5 月 25 日(場所未定)

以上7項目が充填項目であります。

以上 PETS 報告とさせて頂きます。

次年度 会長方針

次年度の方針『リスタート・原点復帰』とさせて頂きます。

3年前、2019-20 加藤定江会長年度の真っ最中に、コロナが発生し、瞬く間に広がり、パンデミックが起こり、我々を取り巻く環境の変化が激変しました。

- コロナの影響による生活環境の変化
- 2020 年のロシアによるウクライナ侵攻
- 台湾海峡の緊張等々

加藤定江年度、松村晋也年度、鈴木政成年度は、例会すら満足に出来ず、またある規制の中で本当に窮屈な活動を強いられました。

失われた3年間半の氷河期を終え、5月8日に5類に移行されるのを受け、やっとコロナ前に戻せる時期が来たかなと思います。

アフターコロナ・ウイズコロナでのリスタートという意味です。

リスタート 再開させること。再出発すること。再起動。

- ・積極的に仕掛ける

原点復帰

基本に立ち戻る。 初心に立ち戻る。

- ・そもそもの事の起こりに再び忠実になること。

歴々の先輩方が60年以上の歴史を刻んできて頂いた瀬戸 RC です。

そもそもの事の起こりに再び忠実になること。

来年度は、失われた3年間半の氷河期を終え、再起動するために、まだまだ探りを入れながら、ゆっくと活動していく時かと考えております。

世界情勢、環境変化その他を考えますと、その時代時代に合った変革や修正、補足は必要かと思ひ、それなりの対応をしていきたいとは思っています。

リスタートを考えたとき、私はまず『親睦』を考えました。

コロナでの失われた3年間、一番出来なかったことが人と人の接触ではなかったかと思ひます。

次年度は『親睦』を最優先に考えたいと思ひます。

例年通りの親睦夜間例会、年末家族会、FSMも行きたいと思ひますし、まだまだ抵抗のある会員の方々を考えますと、出席義務の無い親睦会、親睦旅行等を考えていきたいと思ひます。

本日のプログラム

2023年4月19日(水)
通算第3037回例会
本年度第27回
瀬戸商工会議所
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「日も風も星も」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・幹事報告 次年度幹事報告
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・次年度クラブフォーラム



第3036回例会 会長 牧オサム君 挨拶

皆さんこんにちは。本日は瀬戸ロータリークラブ第3036回、本年度26回目の例会です。

さて本日は本年度の瀬戸ロータリーの目玉の例会の一つでもある「学友会の設立総会例会」であります。皆様におかれましては、遠くまでそして雨が降りしきる、お足元の悪い中、名古屋の地までお越しいただきありがとうございました。

それでは本日のゲストを紹介いたします。

←(左記録欄参照)

ようこそお越しいただきました。ありがとうございます♪

本日は学友会の設立に合わせまして、この地で開催されていますWFFにも参加いただきたく、この地で例会を開催いたしました。皆様におかれましては、既に世界の食べ物をおいしく堪能されたことと存じます。

さてわが町、瀬戸では今日・明日の二日間、陶祖祭りが開催されています。この祭りは、瀬戸の焼き物の祖と言われる加藤四郎左衛門景正の威徳を讃えるお祭りです。藤四郎は良い土を探して全国を歩いた後、瀬戸において良土を発見して窯を築き、これにより瀬戸窯が始まったとされています。今朝、陶祖祭りの始まりに、深川神社内にある陶彦神社にて祭典が行われ、瀬戸公園の六角陶祖碑の供養が執り行われました。

その藤四郎は貞応2年、中国(宋)へ渡りますが、その時一緒だったのが曹洞宗の開祖である道元禅師でありました。新しい教養を勉強してくるよう期待を受け、遠く宋へ渡ったものと思われれます。

まさに今ロータリークラブが推奨している奨学生・交換学生事業とオーバーラッ

プします。後世、宗教の分野で、そして焼き物の分野で日本のエポックになられる二人が、外国で勉強されてきたことが礎になっていることと同じように、ロータリー学友たちが次代を担って行ってくれるだろうと期待するものであります。貞応2年は西暦1223年であり、ジャスト800年前であります。800年の悠久の時を超えての同じ思いが、今日、学友会設立として実現しましたこと、誠に感慨深くそして心より喜ばしいことと思います。

本日はどうぞよろしくお願ひ致します。ありがとうございました。



前回例会 記録

- ・2023年4月15日第3036回例会
- ・場所 ウルフギヤング 愛知芸術文化センター店

瀬戸RC学友会設立総会例会

- ・出席報告 51名 出席会員 33名
当日出席率 64.70%
- ・行事 瀬戸 RC 学友会設立

〈ゲスト〉

- ・RI 第2760地区ガバナー 箆橋 美久君
- ・RI 第2760地区地区幹事 岩月 雅章君
- ・RI 第2760地区東尾張分区
ガバナー補佐 武藤 栄司君
- ・RI 第2760地区地区副幹事 森田 乾嗣君
- ・RI 第2760地区東尾張分区分区幹事
深石 公彦君
- ・RI 第2760地区米山記念奨学委員長
大橋 均君
- ・RI 第2760地区米山記念奨学副委員長
神谷 恵理君

〈学友ゲスト〉

- ・2023 学年度米山奨学生 ドティホンクエンさん
- ・2010-11 年度地区青少年交換学生 刑部 純平さん
- ・2011 学年度米山奨学生 イム・ハンソプさん
- ・2013 学年度米山奨学生 ソン・ジェウオンさん、ご子息 ソン・ユホ君
- ・2016-17 年度グローバル補助金奨学生 金谷 英典さん
- ・2018 学年度米山奨学生 デイン・ボシュさん
- ・2019 学年度米山奨学生 ロ・カキンさん

RI 第 2760 地区ガバナー 箆橋 美久君祝辞



皆さんこんにちは。今日は WWF において多くの例会が開催されてきて、そこでずっと挨拶をさせていただいておりますので、声が枯れております。お許しください。

本日は瀬戸ロータリークラブ学友会設立、真におめでとうございます。地区としましては学友会が充実する事は、今後入ってこられる方の指導役になられるわけですから、心強く、喜ばしいことと存じます。

地区の学友会は米山だけなのに、瀬戸ロータリー学友会は、青少年交換、米山、グローバルと、皆さん入っておられるのは、素晴らしく、本来の学友会の姿であると思います。瀬戸の学友会を中心に交流が図れると良いと思います。主役は学友の方ですので、皆さんにこれから大いに引っ張ってってもらいたいですし、地区の学友にも、今後大いに影響を与えていただきたいと思っております。

本日は本当におめでとうございます。これから大きくなることをご期待致します。ありがとうございました。

瀬戸RC学友会初代会長イム・ハンソプさん



こんにちは。2011年度米山奨学生のイム・ハンソプです。その節はいろいろお世話になりました。先ほどは会長に推薦・承認いただきましてありがとうございました。今、何をしますかというのは難しいです。小さなことから、そして皆さんと力を合わせて頑張っていきたいと思っております。ご協力お願い致します。ありがとうございました。

ニコボックス報告(3036 回例会)

- ・本日は学友会設立総会例会開催おめでとうございます。RI 第 2760 地区ガバナー 箆橋美久、地区地区幹事 岩月雅章
- ・設立総会この度はおめでとうございます。東尾張分区ガバナー補佐 武藤栄司 分区幹事 深石公彦
- ・本日は学友会設立総会例会開催おめでとうございます。地区米山奨学委員長 大橋均、副委員長 神谷恵理
- ・箆橋ガバナー、岩月地区幹事、大橋地区米山奨学委員長、武藤ガバナー補佐、森田地区副幹事、深石分区幹事、神谷地区米山奨学副委員長にはご多忙のところお越しいただきありがとうございます。会長 牧オサム、幹事 加藤克己
- ・学友の皆様、本日はお越しいただきありがとうございました。学友同士



- 初対面の方も多いと思います。楽しいひとときをお過ごしください。会長 牧オサム、幹事 加藤克己
- ・学友会設立実行委員会の皆様、ありがとうございました。会長 牧オサム、幹事 加藤克己
 - ・本日はエンドポリオの募金をさせていただきます。よろしくお祈りします。青山貴彦 (42,000 円の寄付を頂きました)
 - ・皆様にお会い出来るのを楽しみにしておりました。野田由紀子

学友会設立総会例会開催を祝して!

青山貴彦、青山稔、井上博、大竹一義、小野隆浩、梶野輝雄、加藤五津美、加藤一夫、加藤定江、加藤捷、加藤唐三郎、加藤真言、加藤陽一、金谷康正、小林稔、鈴木伸、鈴木紹陶武、鈴木政成、鈴木光彦、高橋信郎、平松啓、藤井源成、松村晋也、山本英雄、柚木猛